



見取り

～子供たちの変容をどのように見取ればよいでしょうか？～

ばよいでしょうか？～

先生方はキャリア教育の成果を見取る重要性を感じている一方で、具体的にどうしていけばよいかについて悩んでいます。



キャリア教育を進めていく上で、先生方は成果を見取る重要性を感じています。

キャリア教育を適切に行っていく上で「キャリア教育の成果に関する評価」を「とても重要だと思う」「ある程度重要だと思う」と答えた割合
(第一次報告書P87, P154, P264)



しかし重要性を感じる一方で、先生方はキャリア教育の「評価の仕方」に悩んでいます。

先生方にとって「評価の仕方」は、「キャリア教育を実施する十分な時間の確保」に次ぐ悩みとなっています。

学級等のキャリア教育について困ったり悩んだりしていること (第一次報告書P86, P153, P262)

小学校		中学校		高等学校	
1位 (40.1%)	キャリア教育を実施する十分な時間の確保	1位 (35.4%)	キャリア教育を実施する十分な時間の確保	1位 (34.6%)	キャリア教育を実施する十分な時間の確保
2位 (37.4%)	キャリア・カウンセリングの内容・方法がわからない	2位 (34.9%)	キャリア教育の計画・実施についての評価の仕方がわからない	2位 (31.0%)	キャリア教育の計画・実施についての評価の仕方がわからない
3位 (33.2%)	キャリア教育の計画・実施についての評価の仕方がわからない	3位 (33.3%)	保護者のキャリア教育に対する期待が進路先の選択やその合格可能性に偏っている	3位 (26.1%)	キャリア教育の適切な教材が得られない
⋮		⋮		⋮	
14位		18位		18位	

どのようにしていけばよいでしょうか？

見取りを行う上で大切にしたいポイント

見取りを行う上で大切にしたいポイントを三つ示しました。さらに、ポイントごとにより具体化したものを例示しています。各学校の実状に応じて御参考にしてください。

Point 1 社会的・職業的自立に向けて身に付けさせたい力を明確にする

- 1-1 進学や就職といった短期的な目標に加えて、生涯にわたる長期的な見通しを持った上で、児童生徒に身に付けさせたい力を設定しましたか？
- 1-2 生活や社会、将来の観点から必要と考えられる知識、技能や態度を想定した上で、児童生徒に身に付けさせたい力を設定しましたか？

Point 2 児童生徒の実態を踏まえた評価規準・指標を設定する

- 2-1 児童生徒の実態を踏まえた上で、「目指す児童生徒の姿」を具体的に設定しましたか？
- 2-2 各取組の中で児童生徒の変容・成長がどのように表れてくるかを想定し、その過程を捉えられるように指標を設定しましたか？

Point 3 身に付けさせたい力を児童生徒と共有する

- 3-1 身に付けさせたい力は、児童生徒にもわかる言葉で示していましたか？
- 3-2 身に付けさせたい力が、将来の生き方や進路決定にどのように結びつくか、伝えていましたか？
- 3-3 身に付いた力について、児童生徒に振り返りを促していましたか？

